

避難訓練

十月四日(水)に弾道ミサイル落下を想定した避難訓練を行いました。Jアラート(全国瞬時警報システム)による放送を受け、安全が確認されるまで机の下に身を沈めて待機するといふものです。爆音や閃光等から身を守る体勢をとり、数分間でしたがとても真剣に取り組みました。生徒は引き続き体育館に集合し、授業時間以外での避難の仕方について説明を受けました。保護者の皆様方へも対応の仕方について文書をお配りしました。万一のことに備えてのよい学習の機会になったと思います。学校にいる時は、教職員で安全が確保されるよう指導にあたりますが、登下校時間帯にJアラートにより警報が発令された場合は以下のようになります。

①まだ、自宅にいる場合は、ニュース等で安全が確認(通過、着弾)されるまでは、自宅待機。安全が確認されたのち、登校。

②すでに登下校途中の場合は、頑丈な建物の中などに避難し、安全が確認されたのち登下校。

①、②とも生徒が周りから情報を得て、自分の判断で行動するようになります。

保護者、地域の皆様方、ご理解をよろしくお願いします。【教員】

島前小中音楽会

十月二十六日(木)西ノ島中学校体育館にて島前音楽会が行われました。今年度は、合唱だけでなく合唱奏にも挑戦しましたが、会場から自然と拍手が起る素晴らしい演奏をすることができました。生徒にとっても満足のいく音楽会になったと思います。左記に生徒の感想を紹介します。【生徒】

私は今回の音楽会で、「福笑い」ではピアノ伴奏。「Shake it off」ではバスタームを担当しました。伴奏ではジャズの部分があり、練習からとても苦労したけど、本番では間違えず堂々と弾くことができました。バスタームは、入るタイミングを間違えたり終わり方を間違えたりしていましたが、本番では間違えずに叩くことができました。緊張したけど、最後の音楽会がとても楽しいものになって良かったです。【生徒】



今年の音楽会は、指揮、そしてソロパートをさせてもらいました。指揮では、指揮者にかかわらないことや音楽的なことをたくさん学ぶことができました。九年間の最後に、歌う側だけでなく指揮からの目線や想いなどたくさん学ぶことを学べて良かったです。合唱奏も、合唱と合奏を合わせて歌うのは初めての試みで心配だったけど、観客の皆さんも拍手をしてくれて大成功となりました。指導してくださった先生方、本当にありがとうございました。【生徒】



新生徒会

私は、生徒会長としてスローガンを『有言実行く行動で示せる海士中学生へ』というものにしました。私は、海士中学生が自分でやると宣言したことを行動に移せるようになると思います。今の海士中学生は、先生に言われたことは完璧にできていると思うので、これからは自分でやる

と決め、それをやることができるようになったらもつといいと思います。私は生徒会長として、海士中学校を引っ張れるように何事も一生懸命取り組みたいと思っています。【生徒】

【生徒会事務局】

会計・書記
生徒会長
生徒会副会長

少年の主張全国大会

十一月十二日に東京の国立オリンピック記念青少年総合センターで十三時より開催される少年の主張全国大会に本校から出場します。

全国大会の様子はインターネット回線を通じたYouTube(左記URL)にてライブ中継が行われます。

<https://youtu.be/hMLOghUw4TY>

「子育てを考える」

「生活を変えれば学力が伸びる!」
「我が子が勉強できるようにになってほしい。」と願わない親はいません。教師もそのために毎日がんばっています。授業を充実させることが一番ですが、家庭生活も学力に影響しているように思います。

ある小学校で、子どもの学力と生活の関係を調べたものがあります。これは、中学校でもあてはまるところがあり、参考になります。

以下に挙げるものは、学力の高い児童の傾向です。①将来の夢や目標を持ち、勉強する意味を理解している。②テレビや携帯電話などの使用時間を決めている。③家族との対話時間が長い。④早寝、早起きができ、朝ごはんをしっかり食べる。⑤家庭学習や読書の習慣が身についている。

一方、学力が伸びない児童は、このパターンと逆の生活を送っている傾向が見られるそうです。

さて、皆さん、子どもたちはどんな生活を送っていますか。

【校長】

